

「緑豊か 心豊か 福祉の町 犬迫」

第1期（平成29年～平成33年度）

地域コミュニティプラン

〔地域振興計画〕



犬迫地域コミュニティ協議会

所在地 〒891-1205 鹿児島市犬迫町5820番地1

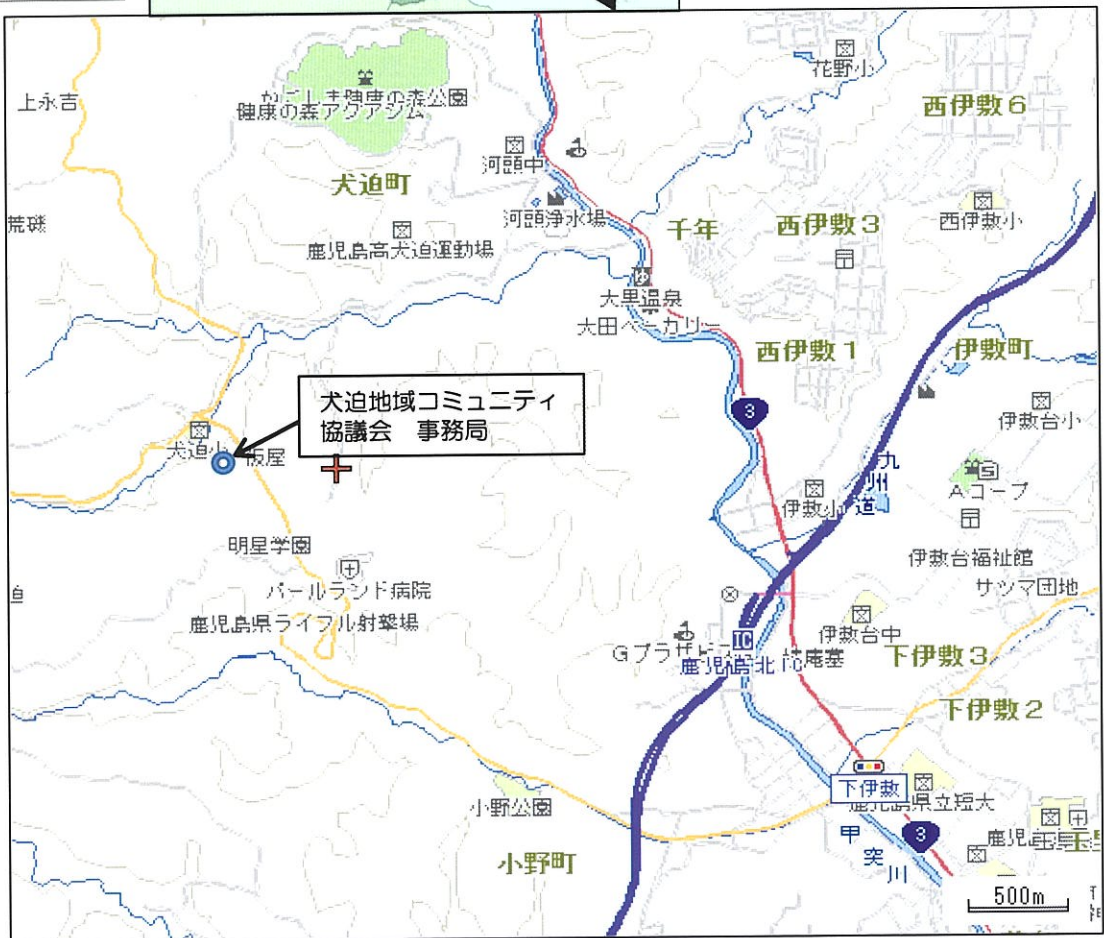
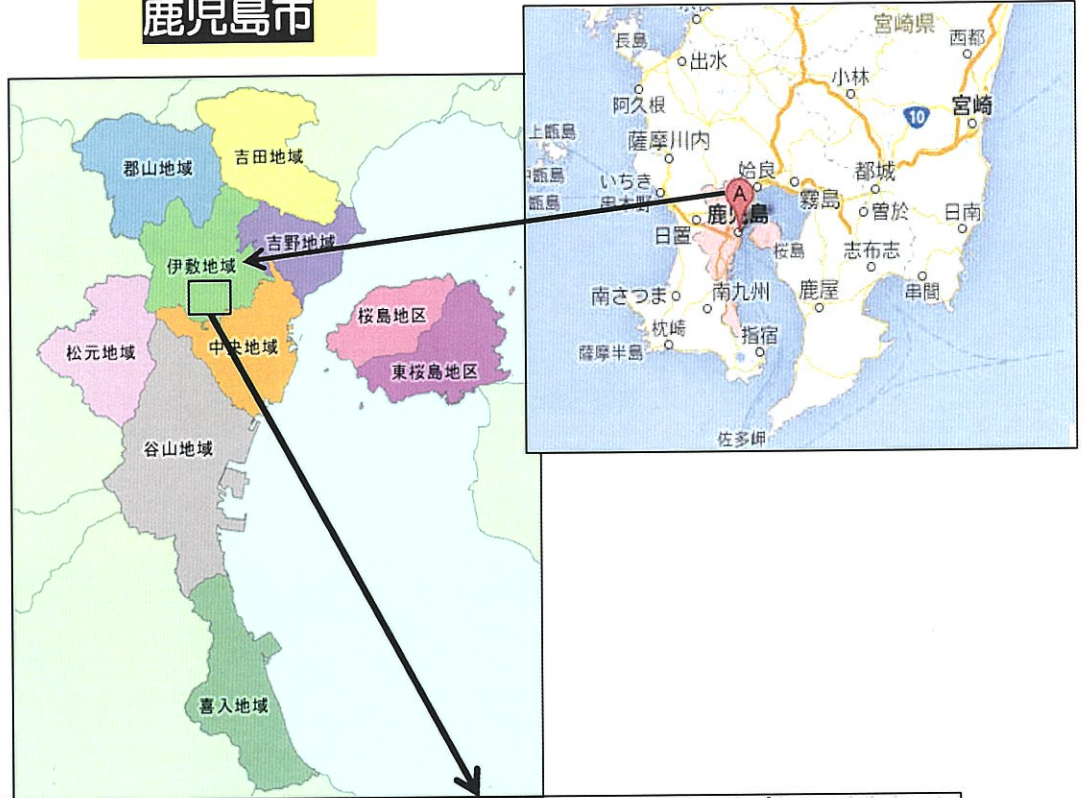
電話・FAX 099-238-0333

（ E-mail ） inuzako-c@ml.satsuma.ne.jp

鹿児島県

鹿児島市

わたしたちの地域



1. 計画の期間

平成29年度～33年度（5カ年）

2 地域の概要（平成28年4月現在（鹿児島市推計人口）

犬迫町の人口の推移

(27年) 人口 合計 2,759人 ← 男子 1,218人 女子 1,541人

(1) 人口 合計 2,700人 △59人 男子 1,192人 女子 1,508人

(27年) 778世帯 (27年10月1日) 町内会 加入世帯 721世帯

(2) 世帯数 763世帯 (28年4月1日) 町内会 加入世帯 713世帯 △8戸

※ 1,217世帯（施設居住者を含む） 「住民基本台帳より」

(3) 高齢化率 犬迫：42・9 %（65歳以上） 伊敷支所管内：28・6%

(4) 関係小中学校（平成28年4月6日現在）（河頭中・平成28年5月1日現在）

犬迫小学校 合計64（67）人 男子32（34）人、女子32（33）人

12人（特認校制度利用者）校区外通学

(29年度見込み) 合計65人 男子29人、女子36人

10人（特認校制度利用者）校区外通学

河頭中学校 合計 115人（男子 59人 女子 56人）

出身校別 犬迫小 18人 小山田小 40人 皆与志小 32人

伊敷小 10人 花野小 1人 その他 14人

(5) 町内会加入率 93・45 %
713世帯（町内会加入世帯）

(6) 消防団 犬迫消防分団

(7) 交番 松元交番

(8) 主な関係施設（福祉施設等）

※ 育成センターコスモス・くすの木グリーンハイツ・三州病院・誠光園・第二千草寮
つわぶきの里・パールランド病院・ひまわり園・明星学園（デイライト）

(9) その他

3 各部会の現状・課題

◇ まちづくり部会

※ 現状・課題

- * 豊かな自然環境や伝統文化等恵まれた環境がある。
- * 地域ぐるみのあいさつ・声かけ運動など人間関係は良好で絆も深い
- * 児童生徒の減少など少子高齢化や核家族化により町内会活動が衰退し、地域差が出てきている。
- * 地域活動や各種行事への参加者に偏りがある。
- * 交通手段が乏しく、高齢者は日常生活に困っている。
- * 住民同士の情報の共有が難しく、隣近所の間人間関係が希薄になっている。
- * 高齢者の離農で遊休農地（荒廃した山林や田畑）が増えている。
- * 荒廃した山林や空き屋の増加による利活用方法を探る
- * 役員の高齢化により地域行事の担い手が不足しており、地域のリーダーや使命感に燃える後継者の育成が必要である。
- * 町内会長が1年交替の町内会が多く、事業等の継続性が難しい。
- * ごみの不法投棄やゴミ出しルールを守らない人が多い。
- * 新住民（移住者）との交流を図る事業等を企画するなど、若者の定住化や町内会加入促進を図る。
- * 校区公民館の開放や利用について改善を図る。
- * 鬼火焚き、十五夜等の行事の各町内会との共同開催を検討する。
- * 既存する農道・市道の整備を調査し整備する。
- * 光通信網等の整備が急務である。



◇ 福祉安全部会

※ 現状・課題

- * 一人暮らしや、夫婦のみの高齢者が多くなり、交通の便や通院、買い物などの日常生活や自分の病気や家族の病気、老後の将来の生活に不安を抱えており、「あいばす」などの利用促進や送迎サービス、福祉に関する身近な相談窓口、福祉サービスについての情報提供等の改善を図る。
- * 高齢者が自ら動ける範囲で取り組む生きがいづくりの事業等を企画する。
- * 空き家が多く犯罪等の心配があり、地域ぐるみの防犯・防災体制のための自主防災組織の充実や、高齢者、身体障害者等への声かけや見守り活動、マップ作成など必要である。
- * 隣近所の絆を深める結いの気風を醸成するために、近くにいつでも集える場所（カフェなど）の確保や、お達者クラブや子育てサロン等の活動を通じた住民同士の連携を図る。
- * 福祉ボランティアの育成が必要である。
- * 災害無線の放送が聞こえにくい。
- *



◇ 社会体育部会

※ 現状・課題

- * 恒例の校区運動会（収穫祭り）は盛況であるが、企画運営方法等大変である。
- * 校区グラウンド・ゴルフ大会への参加者は非常に多い。
- * 仲間づくり・健康体力づくり等関心のある人が増えてきている。
- * 大会等への参加者の年齢層が高くなり、参加資格の見直し等が必要である。
- * 校区内のグラウンド・ゴルフ愛好者（クラブ）は多いが、クラブとしての運営が難しく、補助金制度終了後の運営、資金確保等が急務である。
- * 各年齢層が求める手軽な活動（ペタンク等）や健康に関する講座の開設を検討する。
- * 健康についての、情報提供の工夫が必要である。
- * 各団体との連携・交流促進を図る。



◇ 社会・青少年育成部会

※ 現状・課題

- * 歩こう会等の参加者がだんだん少なくなっており、参加を促す宣伝方法の工夫改善が望まれる。
- * 中学生を含め、各行事に良く参加協力している。
- * 少子化・核家族化や共働きの増加などによる家庭や地域での教育力の低下や成人・女性学級の参加減、参加者の固定化等から、社会学級の内容や運営の工夫改善が必要である。
- * 地域での世代間の交流や異年齢集団での活動が少ないので、見直しが必要である。
- * 携帯やインターネット等の有害情報が青少年の健全育成に弊害をきたしている。
- * 校区公民館等を利用した学習活動や気軽に参加できる講座が少なく、生涯学習への理解を深める工夫が必要である。
- * 校区の学習グループの実態把握が出来ていない。
- * あいご会活動では、「せつとべ」や「お寺に泊まろう」等で特色ある活動が出来ている。
- * あいご会は、市民みんなで子ども達を育成する活動であるという大人の意識改革が必要である。
- * PTA やあいご会等の育成団体の育成・支援が必要である。
- * 郷土芸能「棒踊り」のその必要性はだれもが持っているが、保存に向けた組織の見直しが必要である。
- * 地域における子どもたちが、自主的な活動の運営が出来る場の設定を工夫する。
- * 高校生が参加できる事業企画を検討する。
- * 関係育成団体との綿密な連携を図る。



4 活動の体系表

(1) まちづくりの目標（スローガン）

「 緑豊か 心豊か 福祉の町 犬迫 」

(2) 運営方針

- ① 地域住民が親和と協力の連帯意識を持って、地域の発展と生活環境の整備を図り、地域住民が主体となった活力ある住みよいまちづくりを進める。
- ② 子供たちをはじめ、住民みんなが夢や希望を持ち、ともに助け合いながら、住みやすく心豊かなまちづくりを進める。
- ③ みんなで創るまちづくりを基本に、役割分担し専門部の主体的で積極的な活動の充実に努める。
- ④ 各種構成団体との連携・協調を図りつつ、効率的な事業推進に努める。
- ⑤ 地域の課題や住民の声を大切にして策定したコミュニティプラン（地域振興計画）をもとに、自助、共助、による実現をめざすとともに、関係行政との連携による活動（公助）の充実に努める

部会名称	活動方針	主な活動内容
まちづくり部会	地域の自然環境を生かし、人と人がふれあう活力あるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民の交流活動 ○町内会活性化活動 ○広報活動 ○環境美化活動 ○福祉施設等とのふれあい活動 ○伝統文化の継承（鬼火焚き等） ○自然財産の利活用活動
福祉安全部会	子どもから高齢者までみんなが助け合い共に支えあう、心豊かで安心安全なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉活動 ○高齢者等との交流 ○防火・防災・防犯活動 ○交通安全活動 ○福祉施設と連携した活動
社会体育部会	住民総参加の運動で健康と活力あるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○世代間交流活動 ○健康・体力づくり活動 ○地域住民の親睦や絆を深める活動
社会・青少年育成部会	未来を担うこどもの笑顔があふれ、地域の中で「生きる力」を育むまちづくり 郷土文化の継承 生涯学習に取り組むまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○郷土芸能（棒踊り）継承活動 ○青少年の健全育成活動 ○地域公民館との連携 ○あいさつ、声かけ運動 ○社会教育学級等の開設

5 具体的な取組

◇ まちづくり部会

短期：毎年実施

中期：2・3年に1回

長期：5～10年に1回

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画スケジュール			継共 新
				短期	中期	長期	
1	校区夏祭り	舞台発表、模擬店	住民間の絆 ふれあい交流	○			継続
2	鬼火たき、六月燈	新春・夏の伝統行事	住民間の絆 ふれあい交流	○			継続
3	門松づくり等	伝統的な風習行事	住民間の絆 ふれあい交流	○			継続
4	遊歩道整備	滝周辺の清掃作業	交流人口の増加			○	新規
5	町内会交流会	諸活動への支援	地域の活性化	○			継続
6	市民一斉清掃	校区一斉清掃作業	マナー改善、啓発	○			継続
7	広報誌の作成	活動計画等の紹介	校区住民の絆	○			新規
8	ふるさと歩こう会	空き缶・ゴミ拾い	健康増進・ふれあい交流	○			共催 継続
9	新年祝賀会	初日を見に行く会等	ふれあい交流	○			継続
10	ホームページ作成	光通信施設導入促進	情報の共有化			○	新規
11	農産物品評会	展示・品評会等、農協と連携	ふれあい交流 栽培農家の活性化		○		継続
12	遊休農地活用	観光農・花園整備	ふれあい交流 交流人口増加		○		新規
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							

◇ 福祉安全部会

短期：毎年実施

中期：2・3年に1回

長期：5～10年に1回

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画スケジュール			継 共 新
				短 期	中 期	長 期	
1	グラウンド・ゴルフ大会	施設利用者 校区民との交流	住民間の絆 ふれあい交流	○			共催 継続
2	福祉ふれあい交流	演芸発表・懇親会	住民間の絆 ふれあい交流	○			継続
3	訪問声かけ	高齢者見守り	住民間の絆 ふれあい交流	○			継続
4	敬老会	敬老の日祝賀会	生きがい対策支援	○			継続
5	お達者クラブの会	会食・レクリエーション	生きがい対策支援	○			継続
6	子育てサロン	親子読書・遊び・育児相 談	母親同士の仲間作り・交 流	○			新規
7	青パト巡廻	校区巡廻パトロール	地域の安全 住民間の絆	○			継続
8	青パト巡廻	年末・年始パトロール	地域の安全 住民間の絆	○			継続
9	安全パトロール	PTA交通安全指導	児童・生徒の安全	○			継続
10	危険マップ作成	通学路等の点検・スクー ルゾーン委員会との連携	災害防止、事故防止対策	○			継続
11	防犯灯の整備	点検整備	事故・犯罪防止	○			継続
12	空き屋調査	実態調査	防犯対策	○			継続
13	防犯警備	夏祭り周辺警備	交通事故防止 青少年非行防止	○			継続
14	救急救命講習会	講話・実技体験	災害救助	○			継続
15	避難訓練	火災・災害時避難誘導等	災害防止対策	○			継続
16	消防分団感謝の集い	団員慰労等	住民間の絆	○			継続
17							
18							
19							

◇ 社会体育部会

短期 : 毎年実施

中期 : 2・3年に1回

長期 : 5～10年に1回

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画スケジュール			継 共 新
				短期	中期	長期	
1	生活習慣病予防教室	健康管理、病気予防	住民の健康保持		○		新規
2	グラウンド・ゴルフ大会	施設利用者 校区民との交流	ふれあい交流 住民の絆	○			共催 継続
3	秋の運動まつり	住民総参加の祭り	ふれあい交流 住民の絆	○			継続
4	運動・栄養講座	講話、実技	健康・体力づくり	○			新規
5	人材バンク	講話、実技	指導者の発掘、活用		○		新規
6	交流交歓会	ソフトバレー	指導者情報交換	○			継続
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							

◇ 社会・青少年育成部会

短期：毎年実施

中期：2・3年に1回

長期：5～10年に1回

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計画スケジュール			継 共 新
				短期	中期	長期	
1	ふるさと歩こう会	ごみを拾いながらウォーキング	地域の良さを知る 健康増進	○			継続
2	立志のつどい	校長先生や先輩の講話	自分の考えや願いを表現する	○			継続
3	青少年健全育成大会	実践活動発表、講話	地域ぐるみで青少年を育てる	○			継続
4	高校生クラブ結成	企画運営事業を始める	地域住民との絆交流			○	新規
5	あいさつ運動	期間・通りを決めて実践	健全な心の育成 住民との絆	○			共催 継続
6	家庭教育学級開設	講話、研修等	健全な子どもを教育する 力向上	○			継続
7	成人・女性学級の開設	講話、研修、実技等	社会生活に必要な教養 の向上	○			継続
8	棒踊り保存	棒踊り発表	伝統芸能保存	○			継続
9	せつぺとべ	自然体験活動	自然との触れあい	○			継続
10	お寺に泊まろう	共同生活・宿泊体験	異年齢・ふれあい交流	○			継続
11	妙円寺詣り	伝統行事への参加	体力・忍耐力錬成	○			継続
12	伊敷地域総合文化祭	舞台発表、展示発表	自主学習グループの振興	○			継続
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							

犬迫地域コミュニティプラン

番号	実施部会	活動方針	主な活動	事業名	事業内容	事業のねらい	計画スケジュール			継続 新規
							短期	中期	長期	
1	まちづくり部会	地域の 自然環境を 生かし 人ととが ふれあう 活力ある まちづくり	地域住民の交流	校区夏祭り	舞台発表、模擬店	住民間の絆・ふれあひ交流	○			継続
2			文化の継承活動	鬼火たき、六月燈 門松づくり等	新春・夏の伝統行事	住民間の絆・ふれあひ交流	○			継続
3			自然財産の利活用	遊歩道整備	伝統的な風習行事	住民間の絆・ふれあひ交流	○			
4	まちづくり部会		町内会活性化	町内会交流会	滝周辺の清掃作業	交流人口の増加		○		新規
5			環境美化推進	市民一斉清掃	諸活動への支援	地域の活性化	○			継続
6	まちづくり/青少年 育成部会		広報活性化	広報誌の作成	校区一斉清掃作業	マナー改善、啓発	○			継続
7			環境美化推進	ふるさと歩こう会	活動計画等の紹介	校区住民の絆	○			新規
8			町内会活性化	新年祝賀会	空き缶・ゴミ拾い	健康増進・ふれあひ交流	○			継続
9	まちづくり部会		広報活性化	ホームページ作成	初日を見に行く会等	ふれあひ交流	○			継続
10			自然財産の利活用	農産物品評会	展示・品評会等、農協との連携	情報の共有化			○	新規
11			ふれあひ交流	訪問声かけ	高年齢者見守り	生きがい対策支援	○			継続
12	福祉安全部会 / 部会との共催	子どもから 高齢者まで みんなが 助け合い 共に支えあう 心豊かで 安心安全な まちづくり	自然財産の利活用	遊休農地活用	観光農・花園整備等	ふれあひ交流・交流人口増加	○			新規
13			ふれあひ交流	福祉ふれあひ交流	演芸発表・懇親会	住民間の絆・ふれあひ交流	○			継続
14			子育て支援	子育てサロン	親子読書・遊び・育児相談	母親同士の仲間づくり・交流	○			新規
15	福祉安全部会		安心安全	安全パトロール	年末・年始パトロール	地域の安全・住民間の絆	○			継続
16			防火・防犯	防犯灯の整備	点検整備	事故・犯罪防止	○			継続
17	福祉安全部会		安心安全	安全パトロール	PTA交通安全指導	児童・生徒の安全	○			継続
18			防火・防犯	防犯灯の整備	点検整備	事故・犯罪防止	○			継続
19			安心安全	安全パトロール	交通安全指導	児童・生徒の安全	○			継続
20	福祉安全部会		安心安全	安全パトロール	PTA交通安全指導	児童・生徒の安全	○			継続
21			防火・防犯	防犯灯の整備	点検整備	事故・犯罪防止	○			継続
22	福祉安全部会		安心安全	安全パトロール	PTA交通安全指導	児童・生徒の安全	○			継続
23			防火・防犯	防犯灯の整備	点検整備	事故・犯罪防止	○			継続

番号	実施部会	活動方針	主な活動	事業名	事業内容	事業のねらい	計画スケジュール			継続 新規
							短期	中期	長期	
24	福祉安全部会	子どもから高齢者までみんなが助け合い共に支えあう心豊かで安心安全なまちづくり	防火・防災・防犯	空き屋調査	実態調査	防犯対策	○			継続
25				防犯警備	夏祭り周辺警備	交通事故防止・青少年非行防止	○			継続
26				救急救命講習会	講話・実技体験	災害救助	○			継続
27				避難訓練	火災・災害時避難誘導等	災害防止対策	○			継続
28				消防分団感謝の集い	団員慰労等	住民間の絆	○			継続
29	社会体育部会	住民総参加の運動で健康と活力あるまちづくり	健康作り	生活習慣病予防教室	健康管理、病気予防	住民の健康保持		○		新規
30	社会体育/福祉安全部会共催			グラウンド・ゴルフ大会	施設利用者・校区民との交流	ふれあい交流・住民の絆	○			継続
31	社会体育部会			秋の運動まつり	住民総参加の祭り	ふれあい交流・住民の絆	○			継続
32				運動・栄養講座	講話、実技	健康・体力づくり	○			新規
33				人材バンク	講話、実技	指導者の発掘、活用		○		新規
34		交流交歓会	ソフトバレー	指導者情報交換		○		継続		
35	社会・青少年育成部会	未来を担うこどもの笑顔があふれ地域の中で「生きる力」を育むまちづくり 郷土文化の継承 生涯学習に 取り組む まちづくり	青少年健全育成	ふるさと歩こう会	ごみを拾いながらウォーキング	地域の良さを知る・健康増進	○			継続
36				立志のつどい	校長先生や先輩の講話	自分の考えや願いを表現する	○			継続
37				青少年健全育成大会	河頭中校区実践活動発表、講話	地域ぐるみで青少年を育てる	○			継続
38				高校生クラブ結成	企画運営事業を始める	地域住民との絆交流		○		継続
39				社会・青少年育成部会 / 福祉安全部会	あいさつ運動	期間・通りを決めて / 民生委員・児童委員協議会と連携	健全な心の育成・住民との絆	○		
40	社会・青少年育成部会	生涯学習	生涯学習	家庭教育学級開設	講話、研修等	健全な子どもを育成する教育力向上	○			継続
41				成人・女性学級	講話、研修、実技 / 親父の会と連携	社会生活に必要な教養の向上	○			継続
42				棒踊り保存	棒踊り発表	郷土芸能保存		○		継続
43				せつぺとべ	自然体験活動	自然との触れあい	○			継続
44				お寺に泊まろう	共同生活・宿泊体験	異年齢・ふれあい交流	○			継続
45				妙円寺詣り	伝統行事への参加	体力・忍耐力錬成	○			継続
46	伊敷地域総合文化祭	舞台発表、展示発表	自主学習グループの振興	○			継続			

まちづくりアンケート調査結果

平成28年11月20日

調査対象数戸数	713	有効回答数	454	回収率	63.70%
---------	-----	-------	-----	-----	--------

1 あなた自身についてのことについてお伺いします。

設問-1 現在お住まいの町内会はどこですか。

地区別	入佐	久・門	荒磯	仲組	川路山	栗之迫	横古	萩別府	番屋下	栢堀	454
計	67	80	48	73	45	33	46	43	11	8	計
%	14.8%	17.6%	10.6%	16.1%	9.9%	7.3%	10.1%	9.5%	2.4%	1.8%	100.0%

設問-2 年齢はおいくつですか。

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	回答数	454	%
計	1	19	38	53	136	116	81	10			—
%	0.2%	4.2%	8.4%	11.7%	30.0%	25.6%	17.8%	2.2%			100.0%

設問-3 性別はどちらですか。

男 性	回答数	448	%
女 性	計	224	50.0%
	計	224	50.0%

設問-4 犬迫地域に住んでいる理由は何ですか。

	回答数	547	%
1.生まれも育ちも犬迫地域	計	255	46.6%
2.配偶者が犬迫地域	計	240	43.9%
3.新たな居住地	計	44	8.0%
4.その他 (戦後居住、	計	8	1.5%

設問-5 一緒に住んでいる家族の人数は何人ですか

	回答数	450	%
1,1人	計	105	23.3%
2,2人	計	196	43.6%
3,3~5人	計	145	32.2%
4,6人以上	計	4	2.8%

2 犬迫地域の環境やまちづくりについてお伺いします。

設問-1 あなたにとって犬迫は住みやすい地域だと思いますか。

	回答数	389	%
1.思う	計	270	69.4%
2.思わない	計	119	30.6%

設問-2 「住みやすいと思う人」その理由は何ですか。

	回答数	419	%
1.自然環境が良い	計	253	60.4%
2.住民の人柄が良い	計	131	31.3%
3.生活が便利	計	32	7.6%
4.その他 1.(市街地まで車で近い)	計	3	0.7%

設問-3 「住みやすくないと思う人」その理由は何ですか。

	回答数	165	%
1. 活気がない	計	25	15.2%
2. 生活が不便	計	96	58.2%
3.近所づきあいが大変	計	32	19.4%
4.その他 1. 若い人との付き合いがあまりない、	計	12	7.3%

犬迫地域コミュニティだより

設問-4 どのような地域にしたいですか。(2つまで)			
	回答数	613	%
1 生活が便利(交通、買い物、環境等を含む)な地域にしたい	計	295	48.1%
2 安心安全な生活(育児、防災、福祉等を含む)のできる地域	計	168	27.4%
3 相互協力し合う(住民同士の交流、相互扶助等を含む)地域	計	81	13.2%
4 活気がある(地域行事、イベント、地域ビジネスを含む)まち	計	48	7.8%
5 子供との同居 可能な地域	計	14	2.3%
6 その他	計	7	1.1%

設問-5 魅力ある地域にするために、どのような活動の充実を期待しますか。			
	回答数	599	%
1 社会福祉の充実(高齢者や障がい者等の支援など)	計	207	34.6%
2 環境・衛生の充実(生活、自然環境やごみ分別、収集など)	計	129	21.5%
3 自主防災組織の充実(災害、子育て、高齢者等の安心安全対策)	計	111	18.5%
4 住民同士の交流活動(伝統行事継承やイベント、ふれあい、学習活動)	計	86	14.4%
5 青少年健全育成の充実(児童・生徒への地域ぐるみの育成活動)	計	53	8.8%
6 その他	計	13	2.2%

3 犬迫地域の自然・生活環境についてお伺いします。

設問-1 自然環境は良いと思いますか。			
	回答数	429	%
1 大変良い	計	57	13.3%
2 良い	計	198	46.2%
3 普通	計	166	38.7%
4 悪い	計	8	1.9%

設問-2 自然環境を良くするには、どのような取組が必要か。			
	回答数	420	%
1 川、山林、田畑等の環境調査	計	182	43.3%
2 文化財的な史跡や対象物の保存、清掃活動	計	67	16.0%
3 山、川、広場等の自然財産の活用	計	160	38.1%
4 その他	計	11	2.6%

設問-3 生活環境は良いと思いますか。			
	回答数	406	%
1 大変良い	計	20	4.9%
2 良い	計	126	31.0%
3 普通	計	241	59.4%
4 悪い	計	19	4.7%

設問-4 生活環境を良くするためには、どのような取組が必要とご意見を伺いますか。(2つまで)			
	回答数	578	%
1 災害時における組織的な安心安全対策	計	163	28.2%
2 防犯・防火に関する安心安全対策	計	111	19.2%
3 交通事故等を含む子供や高齢者の見守り活動	計	124	21.5%
4 地域の危険箇所の表示・点検、見守り	計	129	22.3%
5 ごみ分別、再生、野焼き等自粛(広報)運動	計	37	6.4%
6 その他	計	14	2.4%

(ご意見)

1. 災害無線放送が全く聞こえない、室内でも聞こえるように!
2. 清掃車が多い、不法投棄が多い、清掃工場の見直し、
3. 耕作放棄地の対策を、農道市道の整備
4. 上下水道・インフラ整備、

犬迫地域コミュニティだより

設問-5 災害時等の指定緊急避難場所をご存じですか			
	回答数	388	%
1 知っている	計	275	70.9%
2 少しは知っている	計	113	29.1%

設問-6 犬迫は、市街化調整区域ですが、既存集落制度についてお伺いします。			
	回答数	378	%
1 知っている	計	101	26.7%
2 少しは知っている	計	174	46.0%
3 全く知らない	計	103	27.2%

(ご意見)
 住みたいと思うが、現在の状況では、住むのは厳しい、自然が有り、街にも近いが、人が増えない(家が建てられない)この事は、議題にすべきだと思う。
 (ある程度の人口増加は必要)

4 青少年健全育成についてお伺いします。

設問-1 日頃、校区の子供達とどの程度関わりを持っていますか。			
	回答数	418	%
1 良く声かけしている	計	77	18.4%
2 行事等で顔を合わせる程度	計	134	32.1%
3 ほとんど触れ合いが無い	計	178	42.6%
4 悪い事は注意する	計	14	3.3%
5 関心がない(子どもがいない)	計	15	3.6%

設問-2 青少年健全育成のため、協力したいと思う事は何ですか。			
	回答数	526	%
1 あいさつ声かけ	計	272	51.7%
2 見守り活動	計	104	19.8%
3 行事への参加	計	99	18.8%
4 相談相手	計	15	2.9%
5 昔の歴史や遊びの伝承	計	19	3.6%
6 関心がない	計	17	3.2%

設問-3 最近の青少年育成で気になる事は何ですか。(2つまで)			
	回答数	504	%
1 家庭教育力の衰退(しつけ、核家族化、少子化、共稼ぎ等)	計	161	31.9%
2 地域教育力の衰退(高齢化、相互扶助、近隣連帯意識の希薄化)	計	97	19.2%
3 情報化(IT)社会の進展(インターネット、携帯電話、モラルの低下)	計	99	19.6%
4 社会規範意識の衰退(個人主義、価値観の多様化、暴力行為、非行)	計	47	9.3%
5 人権・道徳意識の欠如(いじめ、誹謗、中傷等)	計	78	15.5%
6 その他(不登校、引きこもり、ニート)	計	22	4.4%

設問-4 どのような子供に育てて欲しいか。(2つまで)			
	回答数	832	%
1 思いやりがある	計	279	33.5%
2 協調性がある	計	107	12.9%
3 大人を大事にする	計	65	7.8%
4 目標がある	計	79	9.5%
5 自立性がある	計	68	8.2%
6 礼儀正しい	計	168	20.2%
7 社会性がある	計	66	7.9%

設問-5 あいご会活動についてお伺いします。

犬迫地域コミュニティだより

5-1 あなたは、あいご会に関心がありますか。			
	回答数	339	%
1 関心がある	計	185	54.6%
2 関心がない	計	154	45.4%
5-2 あいご会の母体は何だと思えますか。			
	回答数	297	%
1 地域の大人全員	計	186	62.6%
2 子供を持つ親	計	111	37.4%
5-3 犬迫校区では、子供とのふれあい事業を実施していますが、あなたは次のどれに参加していますか。			
	回答数	603	%
1 せつぺとべ	計	12	2.0%
2 グラウンド・ゴルフ大会	計	91	15.1%
3 お寺に泊まる	計	31	5.1%
4 秋の収穫祭（高齢で体が思うように動かず不参加、	計	72	11.9%
5 妙円寺詣り	計	32	5.3%
6 鬼火焚き	計	88	14.6%
7 ふるさと歩こう会	計	41	6.8%
8 十五夜	計	79	13.1%
9 六月灯	計	105	17.4%
10 立志の集い	計	13	2.2%
11 その他（子どもが中学卒業後は参加していない、	計	39	6.5%
設問-6 高校生の健全育成についてお伺いします。			
6-1 次代を担うリーダーとして、高校生を対象として(仮称)犬迫学生会(高校クラブ)の結成について、あなたはどのように思えますか。			
	回答数	256	%
1 結成すべきである。	計	138	53.9%
2 その必要はない	計	118	46.1%
6-2 結成すべきであると回答した人にお伺いします。結成した後は、どのような活動を望みますか。			
	回答数	261	%
1 奉仕活動	計	64	24.5%
2 地域行事への参加	計	100	38.3%
3 スポーツ活動	計	28	10.7%
4 あいご会活動	計	28	10.7%
5 郷土芸能の継承活動	計	22	8.4%
6 月例の交流会	計	17	6.5%
7 その他()	計	2	0.8%
6-3 団体が結成されたら、協力できますか。			
	回答数	197	%
1 協力できる	計	12	6.1%
2 時々なら出来る	計	79	40.1%
3 時間がとれそうにないので無理である	計	106	53.8%
設問-7 犬迫の「棒踊り」という郷土芸能の保存と伝承についてお伺いします。			
7-1 「棒踊り」の保存は必要だと思えますか。			
	回答数	227	%
1 保存は必要である	計	168	74.0%
2 必要ない	計	59	26.0%
7-2 「棒踊り」を踊ったことがありますか。			
	回答数	343	%
1 ある	計	30	8.7%
2 ない	計	313	91.3%

犬迫地域コミュニティだより

7-3 保存会へ参加して活動する気持ちがありますか。	回答数	304	%
1 ある	計	16	5.3%
2 あるけど厳しい	計	177	58.2%
3 関心がない	計	111	36.5%

7-4 「棒踊り」は、小学生が伝承していますが、だれが踊り子として伝承するのが一番良いと思いますか。	回答数	321	%
1 小・中学生	計	109	34.0%
2 高校生を含む青年	計	62	19.3%
3 成人男子	計	35	10.9%
4 成人女子	計	3	0.9%
5 子供対を含む賛同者	計	105	32.7%
6 その他 (踊りたい人 1人)	計	7	2.2%

(ご意見) 高齢化で伝承できない、どこで披露しているのか分からない、意味があるのか？

5 社会教育・社会体育についてお伺いします。

設問-1 成人学級・女性学級等に参加した事がありますか。	回答数	327	%
1 現在参加している	計	7	2.1
2 参加した事がある	計	57	17.5
3 参加した事はない	計	263	80.4

設問-2 地域の行事や地域活動に参加していますか。	回答数	348	%
1 参加している	計	43	12.4
2 時々参加している	計	105	30.2
3 参加していない	計	200	57.4

設問-3 校区でどのような講座を開いて欲しいですか。	回答数	226	%
1 健康やスポーツに関する講座	計	87	38.5
2 生活や教養に関する講座	計	44	19.5
3 趣味に関する講座	計	81	35.8
4 その他	計	14	6.2

設問-4 地域で実施してきた行事についてお伺いします。	回答数	1362	%		
① グラウンド・ゴルフ大会	ア 継続したい		計	183	76.6%
	イ 改善が必要	239	計	37	15.5%
	ウ やめる		計	19	7.9%
② ふるさと夏祭り	ア 継続したい		計	210	80.2%
	イ 改善が必要	262	計	32	12.2%
	ウ やめる		計	20	7.6%
③ 秋の収穫まつり	ア 継続したい		計	170	72.0%
	イ 改善が必要	236	計	39	16.5%
	ウ やめる		計	27	11.4%
④ 福祉ふれあい交流会	ア 継続したい		計	154	74.4%
	イ 改善が必要	207	計	33	15.9%
	ウ やめる		計	20	9.7%
⑤ ふるさと歩こう会	ア 継続したい		計	169	77.9%
	イ 改善が必要	217	計	27	12.4%
	ウ やめる		計	21	9.7%

犬迫地域コミュニティだより

⑥ 校区立志のつどい	ア 継続したい		計	163	81.1%
	イ 改善が必要	201	計	23	11.4%
	ウ やめる		計	15	7.5%

(ご意見) (改善及びやめるの理由)

1. マンネリ化している、内容の工夫を。 目的がない、少しも進歩がない、地区外参加が少ない、
2. ④は場所・時期も知らない、
3. ①年齢制限撤廃(少子化のため参加できない)、 高齢で参加できない、
4. ⑤地区外の参加をできるように？
5. 行事のPR不足、
6. 行事が多すぎる
7. ④ 時期、内容の改善(変わり栄えしない)、(役割負担が重い・出演者?)
8. ⑤ 発電所跡、神社等あるので自然を楽しみながらウォーキングする。

6 コミュニティビジネスについてお伺いします。

設問-1 コミュニティビジネスを起業出来ると思いますか。	回答数	337	%
1 思う	計	25	7.4%
2 思わない	計	75	22.3%
3 わからない	計	237	70.3%

設問-2 思うと回答した人(その資源や方法等について、簡単にお書きください。)

(ご意見)

1. バザー、自然環境を生かした企業誘致活動
2. グリーンツーリズム(民泊、農業体験、芸術分野、IT関連など嗜好性のある人を周遊させられる様な魅力あるまちづくり)
3. 地域にある資源(土地・産物)の利活用を図る
4. 都市農の活用、(タケノコ掘りイベントで人を呼ぶ)
5. 農産物販売、退職者の経験知恵をお借りする
6. 健康の森と連携

7 地域の福祉についてお伺いします。

設問-1 近所の方とどの程度つきあいをしていますか。	回答数	440	%
1 顔を合わせた時にあいさつをする程度	計	134	30.5%
2 たまに世間話や立ち話をしている	計	195	44.3%
3 簡単な頼みごとなら出来る	計	54	12.3%
4 困っているとき相談や助け合いが出来る	計	51	11.6%
5 全く付き合いはない	計	6	1.4%

設問-2 日頃どのような悩みや不安を感じて生活していますか。(複数回答可)

	回答数	734	%
1 自分の健康・病気	計	211	28.7%
2 家族の健康・病気	計	159	21.7%
3 家族の介護	計	62	8.4%
4 老後の生活	計	151	20.6%
5 子育て・子供の教育	計	28	3.8%
6 近所付き合い	計	22	3.0%
7 学校・職場での人間関係	計	12	1.6%
8 金銭を含む経済的なこと	計	49	6.7%
9 生きがいに関すること	計	16	2.2%

犬迫地域コミュニティだより

10 不安はない	計	22	3.0%
11 その他	計	2	0.3%

(ご意見) 1. 犬迫は、呼吸器系の患者が多いと聞かすが、埋め立て地は充分なのか?
2. 清掃工場の見直し

設問-3 悩みや不安を感じたとき誰に相談しますか。(複数回答可)

	回答数	635	%
1 家族	計	309	48.7%
2 親戚	計	78	12.3%
3 近所の人	計	41	6.5%
4 友人	計	94	14.8%
5 知人	計	24	3.8%
6 職場の人	計	16	2.5%
7 学校の先生	計	4	0.6%
8 行政各課の担当者	計	7	1.1%
9 包括支援センター	計	15	2.4%
10 町内会長	計	2	0.3%
11 民生員・児童委員	計	18	2.8%
12 社会福祉協議会	計	0	0.0%
13 相談できる人がいない	計	4	0.6%
14 相談はしない	計	23	3.6%
15 その他()	計	0	0.0%

設問-4 あなたは、ご近所による助け合いは必要だと思いますか。

	回答数	407	%
1 大いに必要	計	133	32.7%
2 多少必要	計	239	58.7%
3 あまり必要ない	計	18	4.4%
4 全く必要ない	計	1	0.2%
5 わからない	計	16	3.9%

設問-5 地域の福祉で充実させて欲しいこと。

	回答数	436	%
1 身近な相談窓口	計	88	20.2%
2 福祉に関する情報提供	計	73	16.7%
3 高齢者へのサービス	計	88	20.2%
4 子育て支援	計	34	7.8%
5 健康維持のためのサービス	計	44	10.1%
6 ボランティア活動支援	計	17	3.9%
7 世代間交流	計	31	7.1%
8 お互いに支え合う仕組み	計	46	10.6%
9 福祉施設の地域活動参加	計	13	3.0%
10 その他()	計	2	0.5%

8 65歳以上の方にお伺いします。(複数回答可)

設問-1 これから先の生活で不安に思うことは何ですか。

	回答数	359	%
1 自分や配偶者の健康や病気	計	177	49.3%
2 自分や配偶者の介護のこと	計	72	20.1%
3 自分や配偶者の認知症のこと	計	39	10.9%
4 家族や親族との人間関係	計	19	5.3%
5 近所、友人等との付き合い	計	13	3.6%

犬迫地域コミュニティだより

6 だまされたり犯罪に巻き込まれたりすること	計	13	3.6%
7 自分の面倒を見てくれる人がいなくなり一人になること	計	22	6.1%
8 その他のご意見	計	4	1.1%
1. 交通手段が少ないので通院等が心配である、 2. 車を運転できなくなった時のこと			

設問-2 仮にあなたが、介護が必要になった場合にはどのように過ごしたいですか。

	回答数	268	%
1 自宅で対応できる内は家族に介護してもらいながら過ごしたい	計	114	42.5%
2 自宅で家族による介護と介護サービスを受けながら過ごしたい	計	47	17.5%
3 自宅で介護サービス利用を中心に介護を受けながら過ごしたい	計	49	18.3%
4 特別養護老人ホーム等の介護福祉施設で過ごしたい	計	53	19.8%
5 その他(その時考える、)	計	5	1.9%

設問-3 地域にあったらいいなと思うサービス(事業)は何ですか。

	回答数	358	%
1 高齢者を対象とした昼間の見守り活動	計	67	18.7%
2 趣味等の取組への学習機会	計	46	12.8%
3 介護予防等の健康介護教室	計	27	7.5%
4 交流が出来る場所(サロン)	計	55	15.4%
5 病院受診や買い物などへの送迎サービス	計	92	25.7%
6 元気な高齢者の働き場所	計	50	14.0%
7 悩み相談サービス	計	14	3.9%
8 ボランティア活動	計	6	1.7%
9 その他	計	1	0.3%
〔ご意見〕 1.カフェ等の昼間利用できる憩いの場が欲しい			

9 高齢者の方と同居されている家族の方にお伺いします。(複数回答可)

設問-1 高齢者の方と同居されていて困ったと感じたことは何ですか。

	回答数	78	%
1 昼間留守にする事が多いので、昼間の状況が不安である	計	17	21.8%
2 外泊を伴う旅行に出かけにくい	計	22	28.2%
3 介護をしなければならないので 外出できない	計	8	10.3%
4 高齢者の方をなかなか外に連れ出せない	計	13	16.7%
5 物忘れなどの認知症の対応	計	14	17.9%
6 その他	計	4	5.1%
〔ご意見〕 1. 耳が遠くて不安である			

設問-2 仮にあなたの家族が、介護が必要になった場合にはどこで過ごしてもらいたいですか。

	回答数	150	%
1 自宅で対応できる内は、自分達で介護しながら過ごしてもらいたい	計	58	38.7%
2 自宅で自分達で介護と介護サービスを受けながら過ごしてもらいたい	計	42	28.0%
3 自宅で介護サービス利用、時々自分達が介護を行いながら過ごして貰いた	計	27	18.0%
4 特別養護老人ホーム、有料老人ホーム等の福祉施設で過ごしてもらいた	計	22	14.7%
5 その他	計	1	0.7%

設問-3 犬迫地域にあったらいいなと思うサービス(事業)は何ですか。(複数回答可)

	回答数	193	%
1 高齢者を対象とした昼間の見守り活動	計	47	24.4%
2 宅老所等の一時的に高齢者を地域で受け入れてくれるところ	計	41	21.2%
3 交流が出来る場所(サロン)	計	31	16.1%
4 病院受診や買い物などへの送迎サービス	計	62	32.1%

犬迫地域コミュニティだより

5	悩み相談サービス	計	11	5.7%
6	その他	計	1	0.5%

10 犬迫地域・まちづくりについて(中学生・高校生)の方にお伺いします。

(複数いるご家庭は、長子の方がご回答してください。)

問-1 あなたは(中学・高校)何年生ですか。男子・女子どちらですか。

中学生		男子	%	女子	%	回答数	%
1	1年生			1		1	
2	2年生					0	
3	3年生	1				1	
合計		1		1		2	
高校生		男子	%	女子	%	回答数	%
1	1年生	1				1	
2	2年生	1				1	
3	3年生	2				2	
合計		4		0		4	

設問-2	あなたは、登下校や遊んでいる時、怖い・危ないと思ったことがありますか	回答数	%
1	怖いと思った	計	1
2	危ないと思った	計	2
3	どちらも無い	計	4

設問-3	怖い、危ないと思った人は、どんな時思いましたか。	回答数	%
1	車が沢山通っている時	計	3
2	知らない人に声をかけられた時	計	
3	明かりが少なく	計	2
4	その他()	計	

設問-4	普段、近所の人に自分から進んであいさつをしていますか。	回答数	%
1	進んでいる	計	3
2	時々する	計	5
3	あまりしない	計	

設問-5	あまりしないと答えた人は、理由は何ですか。	回答数	%
1	恥ずかしいから	計	1
2	めんどくさいから	計	
3	返事が返ってこないから	計	1
4	その他()	計	

設問-6	犬迫の、夏祭り・運動祭等の行事に参加していますか。	回答数	%
1	参加している	計	3
2	時々参加している	計	2
3	参加していない	計	3

設問-7	「参加していない」人にお尋ねします。理由は何ですか。	回答数	%
1	塾に行っている	計	
2	部活動がある	計	1
3	興味がない	計	1

犬迫地域コミュニティだより

4 その他()	計		
設問-8 犬迫をよくするために、どのようなことをしたいと思いますか。(2つまで)			
	回答数		%
1 自分からあいさつをする	計	7	
2 まちをきれいにする(ごみ拾い、清掃作業等)	計	3	
3 地域行事への積極的参加	計	3	
4 お年寄りの手伝い	計		
5 その他()	計		
設問-9 犬迫地域の良いところは、何だと思えますか。			
	回答数		%
1 自然(緑)がいっぱいある	計	6	
2 昆虫など生きものがたくさんいる	計	1	
3 優しい人がたくさんいる	計	2	
4 その他	計	1	
設問-10 犬迫地域で不便だと思うことは何ですか。			
	計		
1 お店が近くにない	計	3	
2 交通の便(バスなど)が少ない	計	6	
3 遊びが少ない	計	3	
4 通信環境(インターネットなど)が悪い	計	2	
5 その他()	計		
11 犬迫地域の将来のことについてお伺いします。			
設問-1 大人になった時、犬迫地域がどんな地域になっていたら良いと思えますか。			
	回答数		%
1 自然を大切にする地域	計	4	
2 人が訪れ、活気のある地域	計	2	
3 沢山の人が住んでいる地域	計	3	
4 住むのに便利な地域	計	6	
5 お互いに助け合う地域	計	4	
6 地域行事を大切にする地域	計	2	
7 働く場所がある地域	計	6	
8 その他()	計		
設問-2 大人になっても犬迫地域に住みたいと思えますか。			
	回答数		%
1 住みたいと思う	計	3	
2 いずれは住みたい	計	4	
3 住みたくない	計		
4 わからない	計	3	
(その他のご意見・要望事項等)			
1. 耕作放棄地の対策を、農道市道の整備 2. 車が多くて昼間うるさい、行事が多い、強制するな 3. 大型通行止め、歩道設置 4. 道路側面の雑木の整備 5. 回覧板等は不要 :子どもがいない、 6. 若者向けのイベント企画を、 7. 災害無線放送が全く聞こえない、室内でも聞こえるように！ 8. 上下水道・インフラの整備された地域、家を建てやすくして人口増やす、 9. 静かな所であって欲しい、あいさつを交わせる地域にしたい、 10. 高齢者が多いので文書等の文字を大きく、難しい漢字には、カナをつける、			

小学生向けアンケート結果

平成 28 年 11 月 20 日

1 あなた自身のことについておたずねします (小学4年生以上の方)

- ① あなたのお住まいは、どこですか。 (回答 36)
- | | | | |
|-----|-------|------|-------|
| 犬迫町 | 83.3% | 犬迫町外 | 16.6% |
|-----|-------|------|-------|
- ② あなたは、何年生ですか。 (回答 36)
- | | |
|-----|-------|
| 4年生 | 33.3% |
| 5年生 | 33.3% |
| 6年生 | 33.3% |
- ③ あなたは、男の子ですか。女の子ですか。 (回答 36)
- | | | | |
|-----|-------|-----|-------|
| 男の子 | 47.2% | 女の子 | 52.7% |
|-----|-------|-----|-------|
- ④ あなたは、登下校中や近所で遊んでいるとき^{こわ}怖いと思った事がありますか。 (回答 35)
- | | | | | | |
|----------|------|------|------|----|-------|
| 思ったことがある | 2.8% | 時々ある | 8.5% | ない | 88.5% |
|----------|------|------|------|----|-------|
- ⑤ ^{こわ}怖いと思った、時々思ったことがある人は、どんなとき思いましたか。 (回答 5)
- | | |
|----------------------------|-----|
| 車がたくさん通って ^{こわ} 怖い | 0% |
| 知らない人に声をかけられた | 0% |
| 明かりが少なくて ^{こわ} 怖い | 60% |
| その他 | 40% |
- (へびがたくさんいる、住宅の木にハチがたくさんいる)
- ⑥ 普段、近所の人に自分から進んであいさつをしていますか。 (回答 36)
- | | | | | | |
|---------|-------|------|-------|-----|------|
| 進んでしている | 33.3% | 時々する | 52.7% | しない | 8.3% |
|---------|-------|------|-------|-----|------|
- ⑦ 犬迫地域には、夏祭りや秋の運動祭りなどいろいろな行事がありますが、参加していますか。 (回答 36)
- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 参加している | 72.2% | 時々参加している | 11.1% |
| 参加していない | 16.6% | | |
- ⑧ 犬迫地域を良くするために、どのようなことをしたいと思いますか。
- | | | | |
|-------------|-------|-----------------------------------|-------|
| あいさつをする | 58.3% | ゴミ拾いなどまちをきれいにする | 47.2% |
| お年寄りの手伝いをする | 13.8% | 地域行事へ ^{せっきよくてき} 積極的に参加する | 52.7% |
- ⑧ 今の犬迫地域で良いと思う事は何か。
- | | |
|------------------------|-------|
| 自然が豊かでみどりの山並みが多い | 72.2% |
| 昆虫やカエル、野鳥など生きものがたくさんいる | 27.7% |
| 優しい人がたくさんいる | 61.1% |

楽しい行事がたくさんある 55.5%
 その他 (自然を生かした施設がある、いいにおいがする) 5.5%

⑩ 今の犬迫地域で嫌いだと思ふ事は何ですか。

遊び場がない	25%	車がたくさん通っている	8.3%
ゴミがあちこちにすててある	22.2%	お店が近くにない	50.0%
楽しい地域行事が少ない	0%	その他	13.8%
*泉石蔵の近くに信号がない		*通学路に茂みが多い	
*カエルなど虫が多い		*夏は歩くのがつらい	

2 大人になった時・将来のことについておたずねします

① 犬迫地域がどんな地域になっていたら良いと思いますか。

自然を大切にする地域	72.2%	人が訪れ、活気のある地域	41.6%
たくさんの人が住む地域	30.5%	住むのに便利な地域	60.8%
地域行事を大切にする地域	50%	お互いに助け合う地域	58.3%
働く場所がある地域	47.2%	その他	2.7%
*近くにコンビニがある			

② 大人になっても犬迫地域に住みたいと思いますか。

住みたいと思う	13.8%	いずれは住みたい	16.6%
住みたくない	22.2%	わからない	47.2%

③ 住みたくない、と回答した人におたずねします。理由は何ですか。

交通や買い物が不便だから	25%	都会で生活してみたい	23.0%
田舎だから	0%	世界中で仕事がしたいから	37.5%
その他	25%		

* 人がたくさんいて、人を助けられる病院の近く
 * 今働きたいと思う仕事が犬迫にないから

3 犬迫町郷土芸能の事についておたずねします。

① あなたは、「棒踊り」を踊ったことがありますか。

ある 100%

② 郷土芸能の「棒踊り」を保存する事は必要だと思いますか。

必要である 100%

③ 必要であると回答した人におたずねします。

保存会をつくり大人と子供と一緒に練習する	16.6%
踊りを発表する機会を増やす	50%
中学生や高校生にも参加してもらおう	38.8%
その他	3.0%

* ネットで動画を流す * 世界中に知らせる * 地域の人に教えてもらう

犬迫地域コミュニティプラン 策定経過

プラン策定委員名簿

番号	役職	犬迫地域コミュニティプラン策定委員	
1	委員長	迫 武 博	コミュニティ協議会会長
2	副委員長	上栗 哲朗	コミュニティ協議会副会長
3	書記	上久木田 利博	コミュニティ協議会書記会計
4	委員	松木 義和	まちづくり部会長
5	"	下栗 義男	まちづくり副部会長
6	"	久保 和久	福祉安全部会長
7	"	藤崎 和枝	福祉安全副部会長
8	"	桑水流 良一	社会教育部会長
9	"	脇 美千子	社会教育副部会長
10	"	今和泉 早人	社会・青少年育成部会長
11	"	蓑輪 忠博	社会・青少年育成副部会長
12	"	北野 研	福祉施設代表
13	"	黒岩 伯周	福祉施設代表
14	"	和田 義文	学識経験者・犬迫小学校教頭
15	庶務	吉村 隆子	事務局職員

以上15名にて、平成28年6月15日より、会議を重ね町民の皆様にはアンケート調査にご協力いただきました。

全14回の会議をもって犬迫地域コミュニティプランが完成いたしました。
ご協力いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

平成29年5月

()

()

()

()